**令和２年度　茨城県放課後児童支援員認定資格研修　申込書**

参加会場（いずれかを○で囲む）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 9月・県南会場（平日） | 10月・県央会場（休日） | 11月・県南会場（休日） | 1月・県央会場（平日） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| フリガナ | 　　　　　　　　　　　　　　 | 性別 |
| 氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 | 男・女 |
| 生年月日 | 昭和・平成　　　年　　　月　　　日 |
| 現住所 | 〒電話番号（　　　　　　　　　　　　　） |
| 勤務する放課後児童クラブの名称・連絡先 | 〒電話番号（　　　　　　　　　　　　　） |
| 研修テキストの購入申し込み | 今年度も下記テキストを使用します。放課後児童支援員都道府県認定資格研修教材認定資格研修のﾎﾟｲﾝﾄと講義概要〔中央法規出版（株）〕（発行）2015年8月30日（割引価格）1,000円（税込） | どちらかを○で囲む |
| する | しない |
| 該当する受講資格に☑してください。申請に必要な書類は、別添の「受講資格確認書類」を確認してください。 | * 1号 保育士資格
* 2号 社会福祉士資格
* 3号 高校等卒業で、２年以上児童福祉事業に従事
* 4号 幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校の教諭資格
* 5号 大学で所定の学科を修めて卒業
* 6号 大学で所定の学科において優秀な成績で単位を修得して大学院入学許可
* 7号 大学院で所定の研究科を修めて卒業
* 8号 外国の大学で所定の学科を修めて卒業
* 9号 高校等卒業で、２年以上放課後児童健全育成事業類似事業に従事
* 10号５年以上放課後児童健全育成事業に従事

□　☆ 一部科目修了者　※「所定の学科・研究科」…社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学 |
| 免除を申請する受講科目について※免除申請の科目欄に○を記載してください。 | 1号保育士 | 2号社会福祉士 | 4号教諭 |
| ④　子どもの発達理解 |  | 免除不可 |  |
| ⑤　児童期（６歳～12歳）の生活と発達 |  | 免除不可 |  |
| ⑥　障害のある子どもの理解 |  |  | 免除不可 |
| ⑦　特に配慮を必要とする子どもの理解 |  |  | 免除不可 |

※本申込書に添付する書類　①本人確認書類　②受講資格確認書類

※上記研修テキスト購入にかかわらず、レジュメ代（1,500円税込）が必要です。

※本申込書に記載いただいた情報は、放課後児童支援員認定資格研修に関することに使用するほか、

厚生労働省への資格認定者情報の報告及び都道府県間の相互の利用・提供のために使用します。